2024_04 No.6 学力向上委員会



「明日はヒ/キになろう!」 努力は無限! 「授業を大切にしよう!!!」

◆◇◆北中学校 第2学年 評価規準·基準一覧表◆◇◆

あすなろ No.3で『評価・評定』について説明しました。今回は、「知識・技能」(観点1)、「思考・判断・表現」(観点2)、「主体的に学習に取り組む態度」(観点3)の3つの観点を、どのように各教科で評価するかを説明します。

各教科、3つの観点それぞれでつけて欲しい力を「評価規準」として示します。また、その力がどれだけついたかをはかる評価の素材を「評価基準」といいます。授業での取り組みや提出物、定期テストの観点別の得点などが「評価基準」にあたります。各教科の「評価規準」と「評価基準」を一覧にまとめて載せています。生徒には各授業で説明していきます。

◆2年国語

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
知識·技能	社会生活に必要な国語知識や技能を身に付けるとともに、我が国の 言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	定期テスト・小テスト
思考·判断·表現	筋道立てて考えるカや豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常 生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考 えを確かなものにすることができるようにする。	定期テスト・ノート
主体的に学習に 取り組む態度	言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文 化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	提出物・授業での取り組み

◆2年社会

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
知識·技能	世界の諸地域の地理的事象や近世までの歴史的事象について理解しているとともに、調査や資料から、様々な情報をよみとり、効果的にまとめることができるようにする。	定期テスト・小テストなど
思考·判断·表現	社会に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多 角的に考察し、説明できるようになる。	定期テスト・小テスト・まとめなど
主体的に学習に 取り組む態度	社会の担い手として、よりよい社会の実現をめざし、そこで見られる課 題を主体的に追究、解決しようとしている。	提出物・授業での取り組みなど

◆2年数学

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
知識·技能	事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したり する技能を身に付けている。	定期テスト、小テスト
思考·判断·表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	定期テスト、小テスト
主体的に学習に 取り組む態度	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。	ふりかえりシート、小テスト、提出物

◆2年理科

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
知識·技能	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するため に必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるよう にする。	定期テスト・小テスト・提出物
思考·判断·表現	観察、実験などを通して予想を立てて結果を考察できるようにす る。学んだ知識から新たな疑問を持てるようにする。	定期テスト・小テスト・提出物
主体的に学習に 取り組む態度	自然の事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする 態度を養う。	提出物・振り返り・授業態度

◆2年音楽

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
知識·技能	曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について 理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な 歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。	定期テスト、実技テスト、 授業中の取り組み など
思考·判断·表現	曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら よさや美しさを味わって聴くことができるようにする。	提出物、定期テスト、実技テスト、授 業中の取り組み など
主体的に学習に 取り組む態度	主体的、協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。	提出物、実技テスト、授業中の取り組みなど

◆2年美術

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
知識・技能	対象や物事を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方 法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	定期テスト・ワークシート・作品
思考·判断·表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	定期テスト・ワークシート・作品
主体的に学習に 取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	振り返り・提出物・ワークシート

◆2年保健体育

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
知識·技能	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた基本的な技能を 身につけるようにする。また健康・安全について科学的に理解し、身に つけた知識を自身の生活へ役立てることができるようにする。	実技テスト、定期テスト
思考·判断·表現	学習課題を発見し、課題解決に応じた運動の取り組み方や目的に応 した運動の組み合わせ方を工夫して、他者に伝えることができるように する。また、個人生活における健康に関する課題の解決を目指して考 え、判断し、それらを他者に伝えられるようにする。	実技テスト、授業プリント 定期テスト、グループ学習
主体的に学習に 取り組む態度	運動の楽しさや喜びを味わうことが出来るよう、運動の合理的な実践 に積極的に取り組もうとする。また、個人生活における健康に関心をも ち、自主的に学習に取り組もうとする態度を養う。	授業態度、授業プリント

◆2年技術家庭

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)	
知識·技能	ICT 機器を活用し、生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	定期テスト、提出物 タイピングテスト	など
思考·判断·表現	生活や社会の中から問題を見いだして課題の設定を行い、解決策の構想、実践の評価・改善ができる。必要に応じてICT機器を用いて表現するなど、課題を解決する力を身に付けている。	定期テスト、提出物	など
主体的に学習に 取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	提出物、授業態度	など

◆2年英語

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
知識·技能	英語の4技能について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	定期テスト、小テストなど
思考·判断·表現	聞いたり読んだりしたことなどを理解し活用して、自分の意見や考えなどを話したり、書いたりして表現できる。	定期テスト、小テストなど
主体的に学習に 取り組む態度	言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体 的に外国語を用いて表現や、コミュニケーションを図ろう としている。	提出物、振り返り、小テストなど

